

# ☆高校テニス部☆ 全国高校総体 栃木県大会

## 女子団体戦 第3位入賞！

6月1日、佐野市総合運動公園で、全国高校総合体育大会（ニインターハイ）出場をかけた栃木県大会が行われました。この大会で、幸福の科学学園女子チームは、先日行われた個人戦の女子ダブルスの山田晴菜・森春香組のベスト4入りの活躍もあり、第4シードに入っていました。

1回戦で、宇都宮東を②-0、2回戦で、高根沢を②-0、さらに3回戦で、足利女子を②-0で破り、準決勝に進出しました。準決勝は、第1シードの作新学院との対決！ダブルスは、3年生の山田晴菜・森春香組、シングルス1は、1年生の熊野えいみ、シングルス2は、1年生の瀬古真理愛がコートに立ち、それぞれが強豪を相手に、かなり苦しめましたが、力及ばず敗れました。

しかし、ジュニア時代から活躍している選手が県のトップを占める中、高校で初めてラケットを握った幸福の科学学園の山田・森の両選手の躍進ぶりは、栃木県の高校テニス界でも注目を浴びる存在でした。二人の3年間の努力・精進に拍手をおくりたいと思います。

なお、男子は、3回戦で、作新学院に敗れ、ベスト16でした。



↑ 準決勝で、作新学院と必死に戦う幸福の科学学園の選手たち。

← 県大会 団体3位に入賞した幸福の科学学園女子チームのメンバー。3年生の山田・森以外は、全員が1年生で、今後の活躍も期待される。先輩達の果たせなかった夢をきっとかなえてくれるでしょう。写真後方には、このチームの土台を築き、昨年のこの大会で3位に輝いた1期生が応援に駆けつけてくれている。